

A Brief Note No.194

発行日：2009.2.4

志ん生さんと志ん朝さんがごっちゃになってしまった話

千葉市花見川区 小林 敬

小学館CD付きマガジン「落語昭和の名人決定版 古今亭志ん朝」を買った。年初に書店に並び始め、人気を得ているようです。「古今亭志ん朝」の名が人気のポイントのようではありますが、もうひとつのポイントは「CD付きで価格が490円」と安価なことにあるようです。

ところが、マガジンの中にある説明を読むと は490円だが、以降は1190円と書いてある。

「490円でCD付きの雑誌が買える！！」と飛びついた人の中で 以降を買う人はどのくらいいるか？

早速CDプレイヤーで、志ん朝の「夢金」と「品川心中」を楽しみ始めた。ところが……

我が愛車のオーディオ装置にCDを入れてみて驚きの事実が判明した。デジタル機器のディスプレイに表示されたものを見て唖然！！

このCDタイトルは、「決定盤志ん生落語集14」となっているし、そのコンテンツのタイトルは、「三枚起請」「塩原多助一代記(戸田の屋敷)」と表示される。

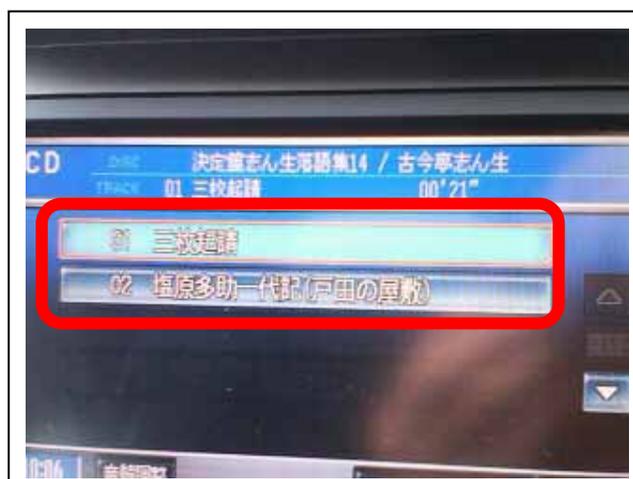
それでも、聞こえてくる落語はCDケースの表示どおり「夢金」と「品川心中」。



左：CD ケースの表示

下左：CD 中のデジタルタイトル

下右：CD のコンテンツを示すデジタル表示



さらにこのCDをパソコンに入れるとどうなるか確認してみた。CDタイトルは「落語名人会1～古今亭志ん朝1」、コンテンツタイトルは「明烏」「船徳」となっている。

(下図: Windows Media Playerの画面)

もちろん聞こえてくる音は正しく、「夢金」と「品川心中」だが……。



これは私が買った物だけのトラブルなのか、商品すべてに問題があるのかはわからない。同じものを購入された方がどうなのか興味がある。

目下のところ、「クレーム処理」にするか、「レア物として大事に保管」するか悩んでいる最中。どの道を選べば自分にとって「愉快的結末」になるか？

以上

(ご参考: 小学館のホームページより)

小学館 RAKUGO Collection

落語コレクション

小学館から発売されている、落語に関する書籍・コミック・児童書・CD/DVDブックをご紹介します!

『落語 昭和の名人決定版』

隔週刊CDつきマガジン
隔週火曜日発売

創刊号: 特別価格490円(税込)
2巻以降: 価格(各)1,190円(税込)

お申込みの方全員に、**プレゼント!**
[柳家小さん復刻手ぬぐい]
[東西落語家師弟系図]
お申込み締め切り2009年6月末日

全巻
予約特典

詳しくはHPで